

(別

事業所名 グループホーム えださか

目標達成計画書

作成日: 令和元年7月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	地域で活動している有識者や知見者等から新たに参加委員を募り、会議の活性化を図る。また、家族にも会議の重要性を認識して貰い、できるだけ多くの家族にも参加して頂けるようにして、参加者が毎回参加したくなる魅力的な会議となるよう内容の充実を図る。	会議へ交番のお巡りさんに参加して頂いているが更に、地域の自治会・複数の民生委員や専門職である薬剤師・作業療法士などに参加を依頼してメンバーの充実を図り、ホームの運営だけでなく地域課題や地域貢献できる議題に取り組み、参加委員にとっても知識や情報を得られる有意義な会議にしていく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	入居年数が長い利用者が多く、平均年齢も高く重度化しており、季節ごとの外出やドライブは行っている。今後は全員ではなくグループや個別での対応が出来るように職員の体制を整え、利用者の楽しみや喜びに繋がる外出支援に取り組んでいく。	自然の多い環境にあるので季節の花を眺めながら近隣を散歩し、利用者の気分転換や健康維持に繋がるよう職員間の意識改革を図り、外出の機会を増やしていく。行事や全員参加にとらわれず個々の思いに沿った個別の外出支援も増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。